第236号
昭和44年12月1日

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

**12月の広報ごよみ**

◇年末たすけあい運動 1日～31日
◇第21回人権週間 4日～10日
◇年賀郵便特別取り扱い開始 15日から
◇市制記念日 20日

# 広報おだわら

編集・発行
小田原市役所広報課
小田原市城内3番22号
〒250・電話22-1111

株式会社文進堂印刷

小田原市の推計人口
11月1日現在

| | |
|---|---|
| 人口 | 155,085人 |
| 世帯 | 77,034人 |
| 人口増減 | 78,051人 |
| 人口増減 | 846,502世帯 |
| 男女比 | 11人対14人 |
| 世帯比 | 3人対5人 |
| 前月と比べ世帯 | 15世帯減 |

## 飲酒運転を追放しよう!!

### 酒はくるまを走る凶器に

ほんの一杯が招いた悲劇

ことしも十月一日から始まり、飲酒運転を撲滅する社会運動、まつ多くなるのが飲酒運転による事故です。

一月早々、この運動は、飲酒運転の不幸がなくなるまで、事故の防止を続けることを誓います。

この運動は、飲酒運転の不幸が大きな事件に結ばれていることから、飲酒運転のみならず、飲酒運転の不幸の根絶を目指すものです。

**飲酒運転は事故のもと**

年末が近く忘年会などが多くなる時期です。年末が近く忘年会などが多くなる時期です。

運転者の皆さんは、これを機会に、きっと決意されていることでしょう。

ことしも十月一日から始まり、飲酒運転を撲滅する社会運動、まつ多くなるのが飲酒運転による事故です。

一月早々、この運動は、飲酒運転の不幸がなくなるまで、事故の防止を続けることを誓います。

**飲酒運転は事故のもと**

年末が近く忘年会などが多くなる時期です。年末が近く忘年会などが多くなる時期です。

運転者の皆さんは、これを機会に、きっと決意されていることでしょう。

わずかでも酒を飲んだ日は、運転しないようにしましょう。

酒は、人間関係を円滑にするものです。

しかし、

# 被害をなくし楽しいお正月を

## 市立病院で消防演習

### 自衛消防隊も活躍

あわただしい期末を迎えます。年末年始の火災は、年末に多いのです。年末年始の火災は、年末に多いのです。

二月二日から来年二月三日まで、年末年始防火週間となっています。

これは世間の人々が、お歳暮、お年玉、お正月の準備に追われ、火の用心がおろそかになりがちな時期です。

また、この期間は、冬の季節で、空気が乾燥し、風が強く、ひとたび火災が発生すると、大きな火災となるおそれがあります。

また、この期間は、学校、会社、官公庁などの休日が多く、火災の発見、通報などが遅れがちです。

ことしの防火週間の重点は、

**ストーブ防火**

です。

ストーブは、冬の季節には、なくてはならない暖房器具ですが、ストーブの不完全燃焼、ストーブの上に物を置いたり、ストーブの近くに可燃物を置いたりすることは、火災の原因となります。

ストーブの取扱いには、十分注意してください。

**ガス漏れ防止**

ガスは、ガスもれ、ガスの不完全燃焼、ガスの取扱いの不注意などが、火災の原因となります。

ガスの取扱いには、十分注意してください。

**電気火災の防止**

電気は、電気器具、配線などの不良、過負荷、漏電などが、火災の原因となります。

電気の取扱いには、十分注意してください。

**火の用心**

火の用心は、火の取扱いの不注意、火の不始末などが、火災の原因となります。

火の取扱いには、十分注意してください。

**年末年始の火災**

年末年始の火災は、年末に多いのです。

年末年始の火災は、年末に多いのです。

年末年始の火災は、年末に多いのです。

# 一カ月以内に法務局へ
## 家屋を新築したときなど

田舎の山林などを地割り開墾、造成、この所有権の保存登記をしてください。

開墾とは、家屋の新築、増築、改築などをいう。

増築とは、家屋の新築、改築などをいう。

改築とは、家屋の修繕、改造などをいう。

これらの場合は、必ず法務局へ所有権の保存登記をしてください。

なお、この登記は、土地家屋調査士に依頼してください。

また、法務局では、土地家屋調査士の業務を代行する者を、土地家屋調査士会に登録するよう勧めています。

土地家屋調査士会の連絡先は、東京都千代田区霞が関1丁目1番1号（電話東京(581)2111番）または市内の土地家屋調査士（電話(0222)二二番）へ問い合わせください。

## 工業と輸出生産の調査
### 年末から年始にかけて

商工省は、昭和44年度の工業統計調査、商業統計調査、輸出品生産状況の調査を、年末から年始にかけて実施します。

この調査は、統計法をもとにして、調査員が訪問して、調査票に記入してもらうものです。

工業統計調査は、工業統計調査員が、商業統計調査は、商業統計調査員が、輸出品生産状況の調査は、輸出品調査員が、調査票を配布します。

調査員は、調査票の記入の仕方などを説明しながら、調査員が記入していくと共に、進んで協力をさせるよう調べていきます。

工業統計調査は、工業統計調査員が、商業統計調査は、商業統計調査員が、輸出品生産状況の調査は、輸出品調査員が、調査票を受け取ります。

この調査の目的は、工業統計調査は、工業の実態を明らかにし、商業統計調査は、商業の実態を明らかにし、輸出品生産状況の調査は、輸出品の生産状況を明らかにすることです。

この調査は、統計法によって、強制調査であるから、調査票に記入されたものは、秘密を厳守されます。

調査の結果

# 身障者専用バス 福祉号 と命名

鈴木前市長の寄付をもとに

## 機能訓練の送迎などに使用

小田原市身障者福祉会（会長・高木一郎氏）は身障者なども機能訓練などのために使用する専用バス「福祉号」と命名、市に寄付内定後付されました。

この寄付は、鈴木前市長の補助金などを使用、国からの補助金などを使用、残額は会員の会費などをあてられ、総額約三百万円の予定。

この寄付は、鈴木前市長が目黒区の自宅に、「福祉のために使ってください」と、市に寄付内定後付されたもの

説明役はきかな屋さんにおれる神保さん

# 盛況……鮮魚の即売
# 大うなぎ……人気
## ～～～

# 新春の市内一周駅伝

## 1月18日江之浦をスタート

小田原市、箱根登山鉄道、新日本石油精製、日本ゼオン、日産自動車、横浜ゴム、日産化学、日産自動車、日産自動車、日産自動車